

(四国地方整備局からのメッセージ)

◆◆◆四国地方整備局トピック 2016. 2. 10◆◆◆

\*\*\*\*\*  
『報告・連絡・相談』で思うこと

かつて私が若かった頃、たぶん中学に入学してしばらくしてのことだったと思いますが、年長者に『大人と子供の違いは何だと思う?』と聞かれ、そろそろ大人の仲間入りだなあと思っていた私は、何でも自分でできるようにすることと答えたような気がします。その人の答えは、『自分の土俵で勝負をするのが子供、相手の土俵で勝負をするのが大人。』というものでした。

営繕の仕事で思いを馳せる方々は、対外的には、庁舎に入居して国の業務を進める方々、庁舎に來られ手続き等をされる方々、庁舎の近隣で生活される地域の方々、また、建設の現場で工事に携わる方々、製品を納入される方々など様々な方々がおられ、施設整備は庁舎が親しみやすく使いやすく長持ちするよう、国の基準等を遵守しつつ、様々な方々のニーズをふまえ、進めるものです。

では、整備局内部の営繕での仕事あり方はというと、私個人に限って言えば、『報告・連絡・相談』に関して、まだまだ改善の余地があると感じています。

日頃は営繕職員の方々に、報告・連絡・相談の上では、『現状が伝わる』、『方向性が伝わる』、『ポイントが伝わる』と言うことを意識して、『悪いことほど迅速に』、『対外的なことほど現状伝達を』、『分量が多いもの(メール)ほどポイントを添えて』、『ニュアンスが微妙なものほど面と向かって』とお願いしているところです。自分もそのようにしようと心がけていますが、さまざまな立場の上司・同僚・部下がいる中で、果たしてそれだけで仕事がスムーズに進むのか?と疑問が湧いてきています。

それらを実行することは大切ですが、相手が何を欲しているのか、どれだけ欲しているのか、いつ欲しているのか、どのような言葉で欲しているのかということ把握した上で、的確に対応することも大切ではないかと最近考えているところです。まさに『相手の土俵で勝負する』ことになりませんが、そうすることにより、内容が過不足なく十分に伝わり、余計な手戻りやトラブルが少なくなり、効率よく楽しく仕事ができるのではないかと思います。

今後も、高松サンポート合同庁舎(南館)をはじめ、幾つかの施設の整備を手がけますが、よりスムーズに施設整備を進めることができるよう、『報告・連絡・相談』の質を上げて行きたいと思います。

四国地方整備局  
営繕部長 山本 徹

\*\*\*\*\*

■「第17回国営讃岐まんのう公園リレーマラソン」

【香川河川国道事務所 公園課】

国営讃岐まんのう公園では、新春の公園を駆け抜ける『第17回国営讃岐まんのう公園リレーマラソン』を平成28年1月10日(日)と11日(月・祝)の2日間開催しました。

開園以来、毎年開催している大会ですが、今年は天候にも恵まれ絶好のマラソン日和の中で開催することができました。1チーム4人以上10人以内で、1周約2kmのコースを計21周し、42.195kmをタスキリレーしてチームで完走を目指しました。第17回目の今年は、参加494チーム約4,016人に参加いただきました。10(日)は、一般部門、職場仲間部門、ファミリー部門が、11日(月・祝)は、一般部門、女子部門、男女混合部門、小学生部門、中学生部門、マスターズ部門で、2日間合わせて8つの部門に分かれて、新春の国営讃岐まんのう公園を様々な衣

装に身を包んだランナーたちが駆け抜けました。

また、国営讃岐まんのう公園では、平成28年4月17日(日)に、「しこく88kmリレーマラソン2016」を開催いたします。1チーム20人以内(42.195km/21kmは10人以内)でチームを編成し、1周1,313m×67周+29mの88km、(42.195kmは1周1,313m×32周+179m)(21kmは1周1,313m×約16周)で順位を競います。

春の心地よい風を感じながら景色も楽しめる大会となっています。皆様のご参加をお待ちしております。

\*\*\*\*\*

■国営讃岐まんのう公園「累計入園者数700万人達成！」

【香川河川国道事務所 公園課】

国営讃岐まんのう公園では、開園以来の累計入園者数が700万人を突破しました。平成10年4月18日に開園して以来、約17年8ヶ月での達成となり、700万人目の来園者には認定証や記念品の贈呈を行いました。

【700万人達成日】

平成27年12月17日(木) 18:20頃

【記念品贈呈】

認定証・記念品(年間パスポート、ドラ夢ぬいぐるみ、貸自転車2時間無料券)の贈呈

【700万人目の方】

徳島県美馬市在住の3名(ご家族)

【これまでの経緯】

平成10年 4月18日	開園	
平成13年 7月14日	累計入園者100万人達成	開園から3年
平成16年 5月 3日	累計入園者200万人達成	開園から6年
平成18年 11月 3日	累計入園者300万人達成	開園から8年半
平成21年 6月 7日	累計入園者400万人達成	開園から11年
平成23年 11月13日	累計入園者500万人達成	開園から13年半
平成25年 12月27日	累計入園者600万人達成	開園から15年8ヶ月
平成27年 12月17日	累計入園者700万人達成	開園から17年8ヶ月

また、国営讃岐まんのう公園では、週末を中心に様々な体験教室を開催いたしております。さらに、平成28年2月6日(土)~平成28年3月6日(日)の期間「早春フェスタ」を開催します。

期間中には、バレンタインイルミネーションや2,500株のクリスマスローズ、25,000株のニホンズイセンなどが園内を彩ります。皆様、ぜひ国営讃岐まんのう公園にお越し下さい。

※季節の花情報や旬のイベント情報については、国営讃岐まんのう公園ホームページでご確認ください。(http://www.mannoukouen.go.jp/)

\*\*\*\*\*

■「建設フェア四国2016 in 高知」出展者募集中!

【四国建設広報協議会事務局(企画部企画課)】

建設フェアは、新技術などの展示を通じて、社会資本整備などに対する一般理解醸成を促進する行事です。

特に昨今では、「防災技術」や「長寿命化技術」の展示が増え、また「技術実演」を強化したことで、関係者のみならず学生・一般の方にも興味深い内容となっております。

併せて「女性技術者の参画」「担い手確保」もテーマに取り組んでおります。建設関係者・行政関係者の「ご出展」をお待ちしております。

開催日：平成28年10月14日（金）～15日（土）

開催場所：高知ちばさんセンター（高知市布師田3992-2）

主催：四国建設広報協議会（建設関係25団体）

出展者募集：募集中 平成28年3月22日（火）まで

詳しくは、四国建設広報協議会事務局（四国地方整備局企画部企画課内）まで  
URL：<http://www.skr.mlit.go.jp/kikaku/shikokukensetsu/index.html>

\*\*\*\*\*

■事務所日より

【松山港湾・空港整備事務所】

○松山港外港地区国際物流ターミナル整備事業

松山港は、愛媛県のほぼ中央に位置し、臨海部に立地する企業等の物流拠点として重要な役割を果たしています。このような中、当事務所では、利用船舶の大型化や取扱貨物量の増加に対応するため、水深13mの岸壁を備えた国際物流ターミナルの整備を進めています。現在は、岸壁背後で貨物の積み降ろし及び荷捌きを行うために必要なエプロンのコンクリート舗装及びクレーン基礎の施工を行っており、平成28年春の岸壁供用開始に向けて、鋭意整備を進めています。

○東予港中央地区複合一貫輸送ターミナル整備事業

東予港は、愛媛県東部に位置し、愛媛県と阪神地域とを結ぶフェリーによる地域の物流を支える拠点として機能しています。このような中、当事務所では、利用船舶の大型化や取扱貨物量の増加に対応するとともに、大規模地震発生時の緊急物資輸送拠点を確保するため、水深7.5mの岸壁を備えた複合一貫輸送ターミナルの整備を進めています。

平成27年度は、泊地浚渫工事に着手しており、平成28年度からは、岸壁築造工事や航路浚渫工事にも着手する予定です。

○松山空港整備事業

松山空港は、国内線8路線、国際線2路線の就航路線を有する四国で最も利用されている空港です。当事務所では、整備後から年数が経過している施設の老朽化対策や大規模地震発生時に空港が緊急物資・人員輸送の拠点として機能を確保するための耐震対策を実施しています。現在は、構内道路及び小型機用エプロンの舗装改良、滑走路及び誘導路の直下を横断する地下道の耐震補強を実施しており、今後も安全に運用できるように松山空港の整備を進めています。

○海洋環境整備事業

当事務所では、昭和52年度から海面清掃兼油回収船「いしづち」により、佐田岬の先端から香川県との県境までの愛媛県沿岸の海域（約2,800km<sup>2</sup>）において、海面に浮遊するごみや油の回収を行っています。今後も引き続き安全で美しい海を目指して海洋環境の整備を実施していきます。

○広報活動

当事務所では、海の日イベントの一環として港湾業務艇「くるしま」による松山みなと見学会や海面清掃兼油回収船「いしづち」の船内見学会、空の日のイベントの一環として松山空港の模型展示等、様々な広報活動を行っています。その他にも、大学生等を対象に現場見学会や出前講座も実施しています。今後も当事務所の事業を広く理解していただくために広報活動を積極的に行っていきます。

\*\*\*\*\*

四国地方整備局HP

<http://www.skr.mlit.go.jp/>

\*\*\*\*\*

「いきいき四国通信」に関するご意見等がありましたら、下記メールアドレスまでお寄せ下さい。

<mailto:skr-seibikyoku@mlit.go.jp>

《平成27年2月からメールアドレスが変わりました》

いきいき四国－2月配信版.txt

\*\*\*\*\*「いきいき四国通信」事務局\*\*\*\*\*  
「いきいき四国通信」の配信中止・配信先変更のご希望がありましたら、事務局  
までご連絡頂きますようお願いいたします。

国土交通省 四国地方整備局 企画部  
【担当】石井（内3126）、仙波（内3176）  
〒760-8554 高松市サンポート3番33号  
電話(087)851-8061/FAX(087)811-8408  
mailto:skr-seibikyoku@mlit.go.jp  
《平成27年2月からメールアドレスが変わりました》